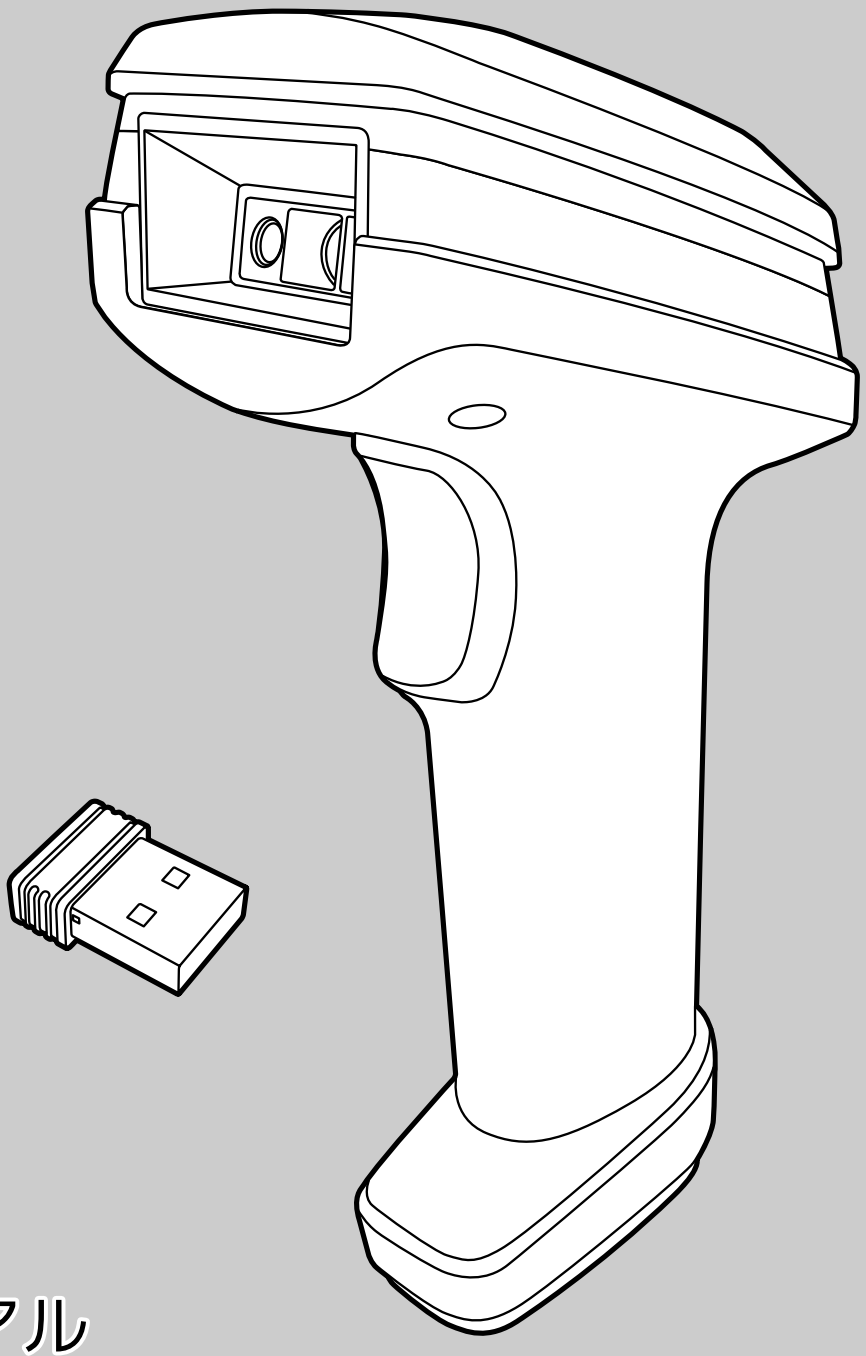


IG500BT

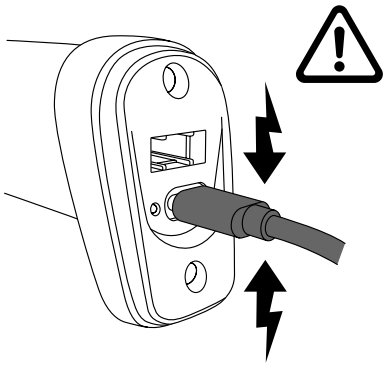
詳細設定マニュアル

RF2.4G/Bluetooth 無線モデル

FKsystem

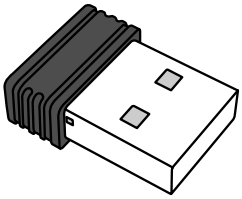
1. 注意事項 3
2. インジケーターLED とビープ音 4
3. ペアリングと無線ユニットの設定 5
3.1 USB ドングルとペアリングして使用する 5
3.2 Bluetooth-HID でペアリングして使用する 6
3.3 Bluetooth-SPP（スレーブ）でペアリングして使用する 7
3.4 Bluetooth のデバイス名設定 8
3.5 iOS キーボード表示 9
3.6 バッテリー残量確認 9
3.7 Bluetooth-HID 送信速度 10
3.8 メモリーモード 11
3.9 スリープ設定 12
3.10 キーボード言語設定 13
3.11 バイブレーション 13
3.12 大文字/小文字の変換 13
4. 基本設定 14
4.1 出荷時の設定に戻す 14
4.2 バージョン情報 14
4.3 スキャンモード設定 15
4.4 同一バーコードの読み取り遅延 16
4.5 タイムアウトの時間設定 17
4.6 センサー感度（自動感知モード） 17
4.7 エイミング LED 18
4.8 照明 LED 18
4.9 ビープ音 19
4.10 改行コード 20
5. バーコードシンボルの設定 21
5.1 1D/2D バーコード読み取り一括設定 21
5.2 EAN/UPC 共通 22
5.3 UPC-A 24
5.4 UPC-E 25
5.5 EAN-13 26
5.6 EAN-8 27
5.7 Code39 28
5.8 Code128 29
5.9 NW-7（Codabar） 30
5.10 Interleaved 2 of 5（ITF） 31
5.11 GS1 Databar 32
5.12 QR Code/Micro QR 33
5.13 PDF417/Micro PDF417 34
5.14 Data Matrix 35

1. 注意事項



充電時にケーブルへ負荷がかからないようにご注意ください。
本体コネクタの破損、ケーブルコネクタの破損の原因となります。

IG500BT 専用ドングル



⚠ 紛失注意

付属品の USB ドングルの紛失にご注意ください。
本製品は市販されている他メーカー無線 USB ドングルとのペアリングはできません。
使用しない場合や長期保管時などは紛失しないよう、本体下部のドングル収納部分へ収納いただくことをお勧めいたします。

---

2. インジケーターLED とビープ音

状態	LED 表示	ビープ音
通電中（待機中）+接続成功	青 点灯	—
通電中（待機中）+未接続	点灯なし	—
デコード成功	水色 点滅×1	ピッ
未接続でデコード成功	緑 点滅×3	ピピピッ
ペアリングモード中	緑 点滅	
ペアリング切断時	緑 点滅×2	ピーピー
正しく設定バーコードを読み取り	—	ピピッ
誤った設定バーコードを読み取り	—	ピッ
充電中	赤 点灯	—
充電完了	赤 消灯	—
バッテリー充電なし/低電圧	緑 点滅	ピー×5 回
スリープに入る	—	ピローン

※この章の設定は「出荷時の設定に戻す」をしても設定変更されません。

3. ペアリングと無線ユニットの設定

3.1　USB ドングルとペアリングして使用する

※本製品は市販されている他メーカーの無線 USB ドングルとペアリングして使用することはできません。

USB ドングルはパソコンから抜いた状態にしてください

USB-COM（仮想 COM）
で使用する場合はこちら

2.4G HID mode

2.4G USB-COM mode

ペアリング

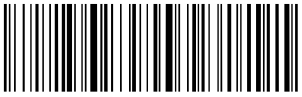
パソコンに USB ドングルを接続してください。

しばらくして、スキャナー本体の LED が
青色に点灯したらペアリング完了です。

※この章の設定は「出荷時の設定に戻す」をしても設定変更されません。

3.2　Bluetooth-HID でペアリングして使用する

※接続先の端末が Bluetooth 機能：ON になっていることを確認してください。



Bluetooth-HID mode

ペアリング

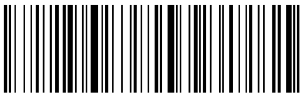
接続先の端末でデバイス名を選択します。
※初期デバイス名 = BarCode ScannerHID

しばらくして、スキャナー本体の LED が
青色に点灯したらペアリング完了です。

※この章の設定は「出荷時の設定に戻す」をしても設定変更されません。

3.3　Bluetooth-SPP（スレーブ）でペアリングして使用する

※本製品は SPP マスターモード非対応です。
※Bluetooth にて仮想 COM で使用する場合にこの接続方法を用います。
※接続先の端末が Bluetooth 機能：ON になっていることを確認してください。



Bluetooth-SPP mode

ペアリング

接続先の端末でデバイス名を選択します。
※初期デバイス名＝BarCode Scannerspp

Windows 側の設定（Windows10 の場合）

【COM ポート番号の確認】
設定 ＞デバイス ＞Bluetooth とその他のデバイス ＞その他の Bluetooth オプション
COM ポートタブからデバイス名で「発信」のポート番号を確認します。

【シリアル通信ソフトで COM 接続する】
シリアル通信ソフトにて、確認したポート番号で接続します。
スキャナー本体の LED が青色に点灯したらペアリング完了です。

※この章の設定は「出荷時の設定に戻す」をしても設定変更されません。

3.4　Bluetooth のデバイス名設定

■デバイス名の変更

Bluetooth デバイス名設定

【設定手順】

（例：デバイス名を「Scanner」に変更したい場合）

1. 「Scanner」というデータのバーコードを作成します。
2. 「Bluetooth デバイス名設定」バーコードをスキャンしたあと、作成したバーコードをスキャンします。

【Note】

※デバイス名は 16 文字までしか設定できません。

※端末で表示されるデバイス名には自動的にプロトコルタイプ名が付きます。例えばデバイス名を「Scanner」に設定した場合、Bluetooth-HID では「ScannerHID」、SPP では「Scannerspp」と表示されます。

※すでに端末と Bluetooth ペアリング済みの場合は、変更後のデバイス名を反映させるため端末からデバイスの削除を行い、再度ペアリングを行ってください。

■デバイス名初期値

出荷時のデバイス名に戻すときには、「Bluetooth デバイス名設定」バーコードをスキャンしたあと、このバーコードをスキャンしてください。

初期デバイス名 = BarCode Scanner

■デバイス名の確認

テキストデータでデバイス名が出力されます。

デバイス名の確認

※この章の設定は「出荷時の設定に戻す」をしても設定変更されません。

3.5　iOS キーボード表示

■iOS キーボード表示の ON/OFF

このバーコードをスキャンすることでキーボードの表示/非表示を切り替えます。

キーボード表示 ON/OFF

■トリガーボタン操作による iOS キーボード表示切り替え

トリガーボタンのダブルクリック操作でキーボードの表示/非表示を切り替えるようにするかを設定します。

ダブルクリックで切り替え　有効

ダブルクリックで切り替え　無効

3.6　バッテリー残量確認

テキストデータでバッテリー残量（%）が出力されます。

バッテリー残量

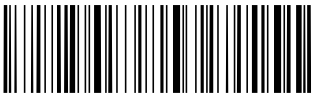
※この章の設定は「出荷時の設定に戻す」をしても設定変更されません。

3.7　Bluetooth-HID 送信速度

接続する端末や使用するアプリによっては送信速度が速いと正しい出力結果を得られないことがあります。
その場合は送信速度を落とした設定にしてください。

※この設定は Bluetooth-HID でのみ適用されます。

Fast



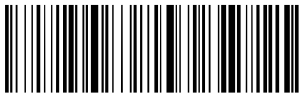
Medium

Low

Ultra-Low

※この章の設定は「出荷時の設定に戻す」をしても設定変更されません。

3.8　メモリーモード



メモリーモード　有効

メモリーモード　無効

■データ送信

データ送信

■メモリー内データ数の送信

メモリー内に保存されているデータ数をテキストデータで出力します。

メモリー内データ数の送信

■メモリー内データクリア

メモリー内に保存されているデータをすべて削除します。

データクリア

※この章の設定は「出荷時の設定に戻す」をしても設定変更されません。

3.9　スリープ設定

30sec

1min

2min

5min

10min

30min

Never

Sleep now

※この章の設定は「出荷時の設定に戻す」をしても設定変更されません。

3.10　キーボード言語設定

Japanese

English

3.11　バイブレーション

ON

OFF

3.12　大文字/小文字の変換

すべて小文字に変換

すべて大文字に変換

大文字⇔小文字に変換

変換しない

4. 基本設定

4.1　出荷時の設定に戻す

※「出荷時の設定に戻す」をしても、インターフェース設定は変更されません。

出荷時の設定に戻す

4.2　バージョン情報

ファームウェア情報

ハードウェアバージョン情報

4.3　スキャンモード設定

■トリガーON/OFF モード

トリガーボタンを押すと読み取り ON の状態に、トリガーボタンを離すと OFF になります。

*トリガーON/OFF モード

■連続読取モード

常時読み取り ON の状態になります。トリガーボタンを押すと一時的に「トリガーON/OFF モード」に切り替えることができ、トリガー操作をせず 7 秒ほど経過すると「連続読取モード」に戻ります。

連続読取モード

■読取後 OFF モード

トリガーボタンを押すと読み取り ON の状態になり、バーコードを読み取るかタイムアウト時間が経過すると読み取り OFF の状態になります。タイムアウトの時間はトリガーボタンを放した時点からカウントされます。

読取後 OFF モード

■自動感知モード

カメラが物体を感知すると読み取り ON の状態になります。トリガーボタンを押すと一時的に「トリガーON/OFF モード」に切り替えることができ、トリガー操作をせず 7 秒ほど経過すると「自動感知モード」に戻ります。

自動感知モード

4.4　同一バーコードの読み取り遅延

※「連続読取モード」「自動感知モード」のみ適用されます。

50ms

100ms

200ms

300ms

500ms

*750ms

1000ms

1500ms

2000ms

3000ms

5000ms

4.5　タイムアウトの時間設定

15s

*30s

60s

120s

180s

200s

4.6　センサー感度（自動感知モード）

*感度：高

感度：中

感度：低

4.7　エイミング LED

*ON

OFF

4.8　照明 LED

*ON

OFF

4.9　ビープ音

*ON

OFF

■ビープ音の長さ

*Normal

Short

■ビープ音の周波数

1.6KHz

2.4KHz

*2.7KHz

3.5KHz

4.2KHz

4.10　改行コード

*CR（Enter）

CR+LF

HT（Tab）

なし

5. バーコードシンボルの設定

5.1　1D/2D バーコード読み取り一括設定

すべてのシンボル：有効

すべてのシンボル：無効

すべての 1D シンボル：有効

すべての 1D シンボル：無効

すべての 2D シンボル：有効

すべての 2D シンボル：無効

5.2　EAN/UPC 共通

■EAN/UPC の読み取り

*有効

無効

■EAN/UPC 白黒反転バーコードの読み取り

有効

*無効

■2 桁アドオンコード

有効

*無効

■5 桁アドオンコード

有効

*無効

■バーコードとアドオン間の文字

*スペースあり

スペースなし

■左右の余白（クワイエットゾーン）の幅

*普通

狭い

余白なし

5.3　UPC-A

■UPC-A の読み取り

*有効

無効

■チェックデジット

*送信する

送信しない

■システムキャラクタ（先頭の 1 桁）

*送信する

送信しない

■UPC-A を EAN-13 へ変換

変換する

*変換しない

5.4　UPC-E

■UPC-E の読み取り

*有効

無効

■チェックデジット

送信する

*送信しない

■システムキャラクタ（先頭の 1 桁）

送信する

*送信しない

■UPC-E を UPC-A へ変換

変換する

*変換しない

5.5　EAN-13

■EAN-13 の読み取り

*有効

無効

■チェックデジット

*送信する

送信しない

5.6　EAN-8

■EAN-8 の読み取り

*有効

無効

■チェックデジット

*送信する

送信しない

■EAN-8 を EAN-13 へ変換

変換する

*変換しない

5.7　Code39

■Code39 の読み取り

*有効

無効

■チェックデジット

*計算しない

計算する＆送信する

計算する＆送信しない

■スタート/ストップキャラクタ「*」

*送信する

送信しない

■Code39 Full ASCII

有効

*無効

■Code39 白黒反転バーコードの読み取り

有効

*無効

5.8 Code128

※チェックデジットのない Code128 は読み取りできません。

■Code128 の読み取り

*有効

無効

■Code128 白黒反転バーコードの読み取り

有効

*無効

5.9　NW-7（Codabar）

■NW-7 の読み取り

*有効

無効

■チェックデジット

*計算しない

計算する＆送信する

計算する＆送信しない

■スタート/ストップキャラクタ「ABCD/ABCD」

送信する

*送信しない

■NW-7 白黒反転バーコードの読み取り

有効

*無効

5.10　Interleaved 2 of 5（ITF）

■ITF の読み取り

*有効

無効

■チェックデジット

*計算しない

計算する＆送信する

計算する＆送信しない

■ITF 白黒反転バーコードの読み取り

有効

*無効

5.11　GS1 Databar

■標準型/標準二層型/カット型/二層型の読み取り

（Omnidirectional / Stacked Omnidirectional / Truncated / Stacked）

有効

*無効

■拡張型/拡張多層型の読み取り

（Expanded / Expanded Stacked）

有効

*無効

■限定型の読み取り

（Limited）

有効

*無効

■GS1 Databar 合成シンボルの読み取り

有効

*無効

5.12　QR Code/Micro QR

■QR Code の読み取り

*有効

無効

■URL コードの読み取り

*有効

無効

■QR Code 白黒反転バーコードの読み取り

有効

*無効

■Micro QR Code の読み取り

有効

*無効

■Micro QR Code 白黒反転バーコードの読み取り

有効

*無効

5.13　PDF417/Micro PDF417

■PDF417 の読み取り

*有効

無効

■PDF417 白黒反転バーコードの読み取り

有効

*無効

■Micro PDF417 の読み取り

有効

*無効

5.14　Data Matrix

■Data Matrix の読み取り

*有効

無効

■長方形タイプ（Rectangular）の読み取り

有効

*無効

■Data Matrix 白黒反転バーコードの読み取り

有効

*無効